

平成 23 年度 日出町各会計予算の概要

一般会計予算について

平成 23 年度日出町一般会計当初予算案の総額は 8,910,000 千円であり、前年度当初予算と比較すると 174,000 千円、伸び率では 2.0% の増加となりました。

本町においては、平成 17 年度から日出町行財政改革プランに基づく取組みを着実に進め、基金の積み増し等一定の成果をあげてきました。しかしながら、平成 22 年度予算において、一昨年秋以降の世界的な経済危機の影響から町税収入が前年度を下回る減収となった一方で、少子高齢化に対応する施策の実施や学校施設の整備などを実施するため、地方債の発行や基金からの繰り入れにより対応を図ったところであります。平成 23 年度の地方財政計画においても、地方交付税等を含めた一般財源総額の増加は見込めない状況にあり、依然として本町財政は厳しい状況下におかれることとなります。

このような財政環境を十分に認識したうえで、町政の課題に的確に対応することはもとより、社会保障関係経費の更なる増加、学校施設の耐震化や増改築事業など大きな財源を必要とする事業を着実に推進していくためには、安定的かつ健全な財政基盤を確立し、維持することが不可欠であります。平成 23 年度予算編成にあたって、基本構想に掲げた本町の将来像である“人と自然が調和したふれあいと活力あるまち”の実現に向け、総合計画の着実な推進を図るとともに、新たな行財政改革プランの取り組みが反映されるよう予算編成をいたしました。

歳入につきましては、町税を 2,708,376 千円、前年度対比 117,206 千円、伸び率は 4.1% の減少と見込んでいます。法人町民税・軽自動車税については、若干の増加が見込まれるものの、個人町民税は給与所得者の減少により、固定資産税は企業の設備投資の減少によりそれぞれ大きな減額が見込まれます。

地方交付税については、平成 23 年度地方財政対策に掲げられた「地方交付税の 0.5 兆円増額」を受けて、普通交付税を 2,150,000 千円とし、前年対比 200,000 千円、伸び率 10.3% の増加を見込んでいます。また、特別交付税については、交付税総額における割合の引き下げにより 110,000 千円、前年度対比 10,000 千円、伸び率 8.3% の減少を見込み予算計上しています。

地方譲与税は、110,001 千円、前年対比 3,999 千円、伸び率 3.5% の減少となっています。利子割交付金については、10,000 千円を計上しており、配当割交付金については、2,000 千円、株式等譲渡所得割交付金については、1,000 千円を計上しています。県が徴収して市町村に配分する地方消費税交付金については、前年対比 2.1% 減少の 230,000 千円を計上し、自動車取得税交付金は、前年度と同額の 24,000 千円、

ゴルフ場利用税交付金は、1,000千円、地方特例交付金については、減収補てん分特例交付金を25,000千円、子ども手当特例交付金を5,000千円計上しております。

町債については、985,200千円、前年対比27,800千円、伸び率で2.9%の増加となっています。これは豊岡小学校校舎増改築事業債、臨時財政対策債の増加が見込まれることが主な要因です。

歳出に対応する財源を補てんするため、財政調整基金から188,756千円、減債基金から100,000千円、国の行う家畜導入事業の廃止に伴い、特別導入事業基金から5,312千円、また、特色あるまちづくりのための財源として、まちづくり基金から7,852千円を繰入金として予算計上しております。

歳出につきましては、人件費などの義務的経費は4,789,316千円で前年度対比2.4%の増加となりました。義務的経費の歳出全体に占める構成比は53.8%となり、内訳は人件費が41,307千円、前年度対比2.1%の増加、扶助費が62,189千円、前年度対比3.7%の増加、公債費が7,810千円、前年度対比0.8%の増加となりました。人件費が増加した理由は、子ども手当の支給増額と共済組合負担金の掛け率が上昇したためによるものです。また、扶助費が大幅に増加した主な要因は、国の施策である子ども手当給付事業を12か月分計上したことによるものです。

投資的経費の総額は、1,026,981千円で前年度対比8.7%の減少となりました。これは、まちづくり交付金事業や豊岡・川崎保育園園舎増改築に係る社会福祉施設整備事業が完了したことが主な要因です。

その他の経費の総額は、3,093,703千円で前年度対比160,342千円、伸び率で5.5%の増加となりました。その要因は、子宮頸がんや乳幼児の予防接種委託料等の増額により物件費が129,925千円、前年度対比16.7%の増加、繰出金が47,909千円、前年度対比で6.4%増加したことによるものです。また、補助費は33,738千円、前年度対比2.5%の減少となりました。これは杵築速見消防組合や環境浄化組合の負担金が減額されたことによるものです。

歳出の主な事業としては、「人」を大切に作るまちづくりを実現するため、「人」が輝く施策として、敬老会事業への補助や障がい者の自立支援事業等を充実継続しながら、高齢者や障害者が地域の中でいきいきと生活できる町を目指した予算編成としています。

「人」を育てる施策としては、子育て支援対策として、新たに藤原放課後児童クラブを開設し、児童クラブ相互の連携促進に取り組みます。また、家庭内でのトラブル解消のため、児童家庭相談員を増員して家庭相談・支援事業の充実を図ります。予防事業として、乳幼児のほか子宮頸がん等予防接種事業を昨年度に引き続き実施いたします。そして、学校教育施設の充実を図るため、継続費として豊岡小学校校舎増改築事業を実施するとともに、中学校の生徒用パソコンの更新を行います。

「人」を守る施策として、交通安全施設整備事業、防災行政無線整備事業費を計上し、災

害から町民を守る施設の充実に努めます。

「自然」と調和したまちづくりでは、河川・海水等の水質調査委託料を計上し、自然環境の保全に努めるほか、ゴミステーション設置を推し進め、良好な生活環境の保全に努めます。また、公共下水道の整備を計画的に推進し、下水道整備計画区域外については合併処理浄化槽設置整備事業を引き続き実施します。また、公園・緑地の整備では安養寺ふれあい広場の芝生化を行い、地域住民の憩いの場、スポーツ交流の拠点として整備を行います。

「ふれあい」を広げるまちづくりでは、町民と協働のまちづくりを推進するため、地域活性化協働推進活動助成金、地域振興活動費等を計上し、ふれあいセンターの活性化を図るとともに、NPO法人やボランティア団体等、町民が主体となった地域活性化の活動を支援します。国際交流の推進では、APU学生との農業体験交流や食文化交流を引き続き実施し、町民に国際文化を体験してもらうための予算を計上しております。

「活力」を育てるまちづくりでは、農林業の振興として、深刻化するイノシシ等有害鳥獣の被害を食い止めるため、従来の電気柵購入補助と併せて、箱罠設置委託費やイノシシの捕獲報奨金を予算計上いたしました。また、農地保全を図るため、土地改良施設維持管理適正化事業として、老朽化した藤原地区雲田ため池改修工事に取り組みます。

水産業の振興では、強い水産業づくり事業として豊岡漁港の環境整備に努めるとともに、車えび・ガザミの稚魚放流事業を支援し、広域型増殖場中間育成事業等により、水産物の安定確保に努めます。

商工業・観光振興としては、商業後継者の育成対策のほか、城下かれい祭り、ザビエルの道ウォーキング大会を引き続き実施します。また、雇用対策として、高年齢者等の雇用の安定を図るため、シルバー人材センターの設立を受けて今後自主運営できるよう予算を計上しております。

「活力」を支えるまちづくりでは、暘谷駅を中心とした「町の顔」となるシンボル空間の形成と、暘谷城を中心とした歴史的町並みの保存・活用を都市再生整備事業、街並み環境整備事業により推進します。また、道路の整備では、笹尾松ヶ鼻線・南北線・内野深江港線・平原深江港線を重点路線として引き続き整備していくほか、新規事業として太田豊岡駅前線等の道路改良に取り組みます。住宅の整備では、建物の老朽化がみられる町営豊岡住宅、駐車場が未整備な町営藤原住宅について改修を行い、入居者の居住環境の整備に努めます。

また、公共交通機関の空白地となっている南端、豊岡西部地区の交通の利便性を図るため、コミュニティバス運行事業については本年度も引き続き実施するとともに、公共交通である地方バス路線維持に対する補助費を計上し、町民の足として行政サービスの向上に努めます。

国民健康保険特別会計予算について

平成23年度日出町国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、2,955,867千円であり、前年度当初予算に比べ80,823千円、前年度対比2.8%の増加となりました。

増額の主な理由は、医療費の自然増分と介護費の負担増に伴うためです。

歳入につきまして、保険税収入が前年度対比0.6%、3,780千円増額の648,291千円、国庫支出金は前年度対比4.6%増加の753,908千円を計上しています。

退職者被保険者の医療費等に係る療養給付費交付金につきましては、団塊の世代の国保加入に伴って前年度対比53.1%増加の148,311千円となっています。また前期高齢者交付金につきましては、前々年度の精算を踏まえて前年度対比5.6%減少の693,494千円を計上しています。

一般会計繰入金は、前年度対比6.6%増加の134,212千円を計上しています。国保財政調整基金を取り崩し、基金繰入金として65,862千円を計上しています。

歳出につきまして、保険給付費は前年度対比3.8%増加の2,063,272千円となり、75,757千円の増額を見込んでいます。後期高齢者支援金は前年度対比2.3%減少で、7,027千円減少の295,754千円を計上しています。共同事業拠出金につきましては、前年度対比0.8%増加で、3,082千円増額の385,621千円を計上しています。

保健事業費につきましては、特定健康診査の受診率の向上、特定保健指導対象者の増加を見込み、また訪問指導事業の事業拡大分を計上したことに伴い、3,397千円増額の33,891千円となりました。

簡易水道特別会計予算について

平成23年度日出町簡易水道特別会計当初予算案の総額は、歳入歳出それぞれ10,559千円であり、前年度当初予算と比較すると459千円の増額、伸び率は4.5%の増加となりました。

歳入につきましては、使用料、加入金等を計上し、不足する額は一般会計繰入金1,995千円で財源措置をしています。

歳出の主なものは、豊岡簡水総務費のうち人件費（給料、職員手当、共済費等）を0.5人役から1人役に見直したため、前年比約二倍の6,368千円を計上しております。その他に水質検査手数料1,169千円、修繕料720千円、また上水道事業への徴収業務委託料が524千円となっています。

公共下水道事業特別会計予算について

平成23年度日出町公共下水道事業特別会計当初予算案の総額は861,449千円であり、前年度当初予算と比較すると61,351千円の増、伸び率は7.7%のプラスとなりました。伸び率増の主な理由は、施設整備費の増によるものです。

歳入については、受益者負担金6,100千円、下水道使用料196,300千円、国庫補助金122,000千円、県支出金1,201千円、下水道事業債291,300千円、一般会計繰入金等244,548千円となっています。

歳出については、汚水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費として88,803千円、日出町浄化センター水処理施設増築工事に伴う施設整備費として166,663千円を計上しています。また、約4,500世帯から排出される汚水进行处理するため、日出町浄化センター及び州崎汚水中継ポンプ場の維持管理費に119,746千円、その他事業に伴う経費として27,937千円を計上しています。

また、昭和51年度からの公共下水道事業に伴う借入金の元利償還金として458,300千円を計上しています。

老人保健特別会計予算について

平成23年度日出町老人保健特別会計当初予算案の総額は、9千円であり、前年度当初予算と比較すると増減はありません。

平成20年度4月実施の後期高齢者医療への制度移行により、精算業務のみとなるためです。

歳入については、医療費交付金1千円、審査支払手数料交付金1千円、老人医療費国庫負担金1千円、老人医療費県費負担金1千円、一般会計繰入金等5千円となっています。

歳出については、老人医療給付費4千円、老人医療費給付費1千円、老人医療費審査支払手数料1千円、償還金等3千円となっています。

漁業集落排水事業特別会計予算について

平成23年度日出町漁業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は37,610千円であり、前年度当初予算と比較すると2,901千円の増、伸び率は8.4%のプラスとなりました。

伸び率減の主な理由は、浄化センター管理費の増によるものです。

歳入については、下水道使用料 9,400 千円、資本費平準化債 5,500 千円、一般会計繰入金等 22,710 千円となっています。

歳出については、管路の修繕等施設整備事業費に 250 千円、及び約 250 世帯から排出される汚水を処理するため、日出町大神漁業集落浄化センター管理費に 19,760 千円を計上しています。

また、平成元年度からの漁業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として、17,600 千円を計上しています。

農業集落排水事業特別会計予算について

平成 23 年度日出町農業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は 40,935 千円であり、前年度当初予算と比較すると 3,675 千円の増、伸び率は 9.9%となりました。

歳入については、下水道使用料 9,200 千円、資本費平準化債 4,400 千円、一般会計繰入金等 27,335 千円となっています。

歳出については、約 250 世帯から排出される汚水を処理するため、原山浄化センターの管理費に 20,885 千円、管路の修繕等施設整備事業費に 250 千円を計上しています。

また、平成 5 年度からの農業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として、19,800 千円を計上しています。

介護保険特別会計予算について

(介護保険事業勘定)

平成 23 年度は、第 4 期介護保険事業計画の 3 年目となり、急速な高齢化の進行に伴い介護サービス利用者・給付費が年々増加する中、計画期間の収支のバランスを維持するため、基金の取崩しはもとより財政安定化基金貸付金の借入を行うなど、これまでにない厳しい財政の下での事業となります。地域支援事業では、早い段階からの介護予防の提供など、要介護状態にならないようさまざまなサービスを提供する事業を引き続き実施する予算編成となっています。予算編成の基礎となる給付費及び地域支援事業費は、前年度当初予算対比で 33,162 千円の増額となっています。

平成 23 年度日出町介護保険特別会計保険事業勘定の当初予算案の総額は、2,175,856 千円で、前年度当初予算対比 33,531 千円、1.6%の増となりました。

歳入では、介護給付費の財源として第 1 号被保険者保険料 337,556 千円、国庫負担金 376,769 千円、調整交付金 148,687 千円、支払基金交付金 627,403 千円、県

支出金 302,916 千円を計上しています。地域支援事業費の財源として、第 1 号被保険者保険料 11,911 千円、国庫補助金 19,256 千円、支払基金交付金 9,142 千円、県支出金 9,628 千円を計上し、一般会計繰入金として、294,130 千円計上しています。また、財政安定化基金貸付金 8,000 千円、介護保険運営基金繰入金 22,000 千円、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金 8,445 千円計上しています。

歳出では、一般管理費として 1,538 千円、要介護認定事務費 21,548 千円、保険給付費 2,091,349 千円を計上し、保険給付費の内訳としては介護サービス等諸費が 1,797,204 千円、予防サービス等諸費が 149,003 千円、審査支払手数料 3,000 千円、高額サービス等諸費が 47,040 千円、特定入所者介護サービス費が 95,102 千円となっています。また、地域支援事業費として 59,565 千円計上しています。

(介護サービス事業勘定)

平成 23 年度日出町介護保険特別会計介護サービス事業勘定の当初予算案の総額は、21,082 千円であり、前年度当初予算対比 5,049 千円、31.5%の増となりました。その主な理由は、対象者増加による人件費増額と平成 24 年 4 月からの介護保険制度改正に伴う機器整備のためです。

歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を 16,790 千円計上し、一般会計繰入金を 4,287 千円計上しています。

歳出では、一般管理費を 14,982 千円、また、介護予防サービス計画作成委託費を 6,098 千円計上しています。

後期高齢者医療特別会計予算について

平成 23 年度日出町後期高齢者医療特別会計当初予算案の総額は 253,073 千円であり、前年度対比 5.0%の減少で、13,172 千円の減額となりました。

減額の主な理由は、低所得者への負担軽減措置の延長に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金の負担が減るためです。

歳入については、後期高齢者医療保険料は前年度対比 11.0%の減少で、22,605 千円の減額の 181,969 千円、督促手数料は 67 千円増の 69 千円となりました。一般会計繰入金は前年度比 15.3%の増加、9,366 千円の増額で 70,503 千円となっています。

歳出については、一般管理費は 45 千円減の 1,260 千円、後期高齢者医療広域連合納付金は前年度比 5.0%減少の 13,125 千円の減額で 251,282 千円等を計上しています。

水道事業会計予算について

平成23年度日出町水道事業会計当初予算案の収益的収入及び支出は、各々383,167千円であり、前年度当初予算額と比較すると492千円の増となります。

収益的収入では、営業収益のうち給水収益を370,000千円とし、その他の収入につきましては、前年度決算見込額を勘案して予算計上しています。

収益的支出では、営業費用を311,642千円とし、前年度当初予算額と比較して、12,684千円の減としています。また、営業外費用につきましては、前年度当初予算額と比較して、10,216千円の減、特別損失にいたりましては263千円の減としています。予備費については、収支差額の30,885千円を計上しています。

本年度も良好な経営状態を保つため、前年度実績を勘案し、経費の削減や効率的執行に努めたいと思います。

資本的収入及び支出では、収入を1,706千円計上しています。主な収入は工事負担金1,700千円とその他6千円であり、それに対する支出は、176,534千円を計上しています。内訳は、機器購入のための備品購入費300千円を含む固定資産購入費301千円、新規配水管布設工事等のための工事請負費80,000千円を含む施設改良費89,102千円、量水器改良費800千円、補助金返還金1,580千円、企業債償還金84,751千円となっています。

なお、資本的収入が支出に対して不足する額174,828千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,626千円、当年度分損益勘定留保資金136,607千円、減債積立金33,595千円で補てんします。

平成23年度 日出町一般会計及び特別会計予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 区 分	平成23年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	増 減 額	前年対 比伸率
一 般 会 計	8,910,000	8,736,000	174,000	2.0
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	2,955,867	2,875,044	80,823	2.8
簡 易 水 道 特 別 会 計	10,559	10,100	459	4.5
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	861,449	800,098	61,351	7.7
老 人 保 健 特 別 会 計	9	9		
漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	37,610	34,709	2,901	8.4
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	40,935	37,260	3,675	9.9
介護保険特別会計（保険事業勘定）	2,175,856	2,142,325	33,531	1.6
介護保険特別会計（サービス勘定）	21,082	16,033	5,049	31.5
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	253,073	266,245	△ 13,172	△ 4.9
総 合 計	15,266,440	14,917,823	348,617	2.3

平成23年度 企業会計予算(日出町水道事業会計)

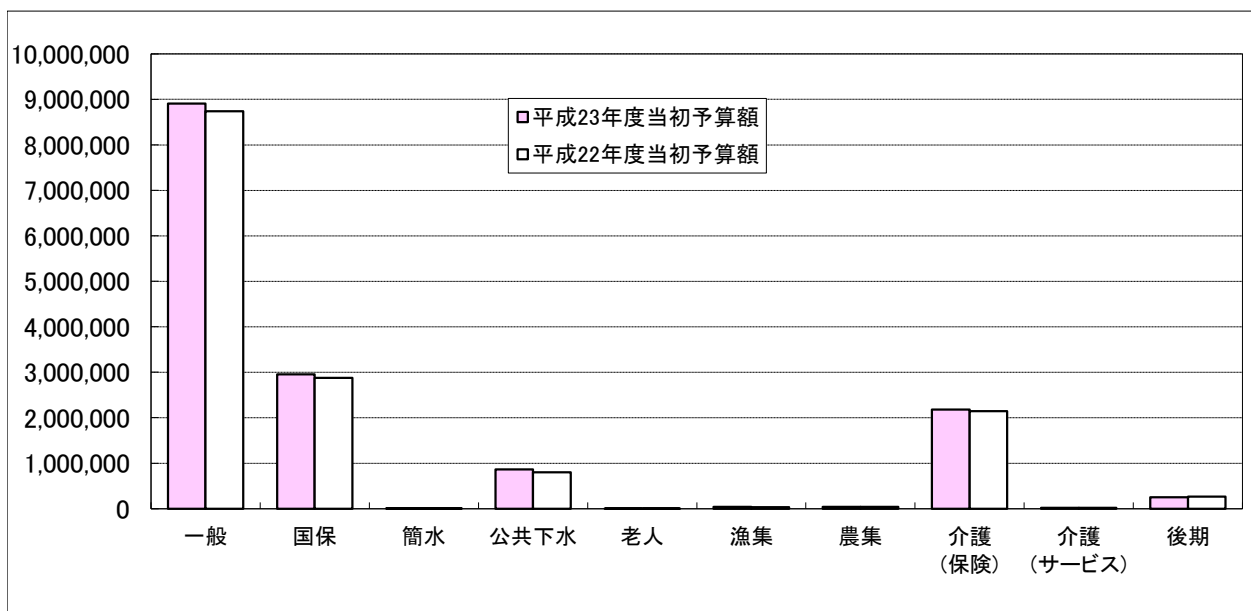
(単位：千円、%)

区 分	平成23年度当初予算額		平成22年度当初予算額		増 減 額	
	歳入額(イ)	歳出額(ロ)	歳入額(ハ)	歳出額(ニ)	(イ)－(ハ)	(ロ)－(ニ)
第 3 条	383,167	383,167	382,675	382,675	492	492
第 4 条	1,706	176,534	36,705	268,492	△ 34,999	△ 91,958
計	384,873	559,701	419,380	651,167	△ 34,507	△ 91,466

※第4条関係財源不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,626千円、当年度分

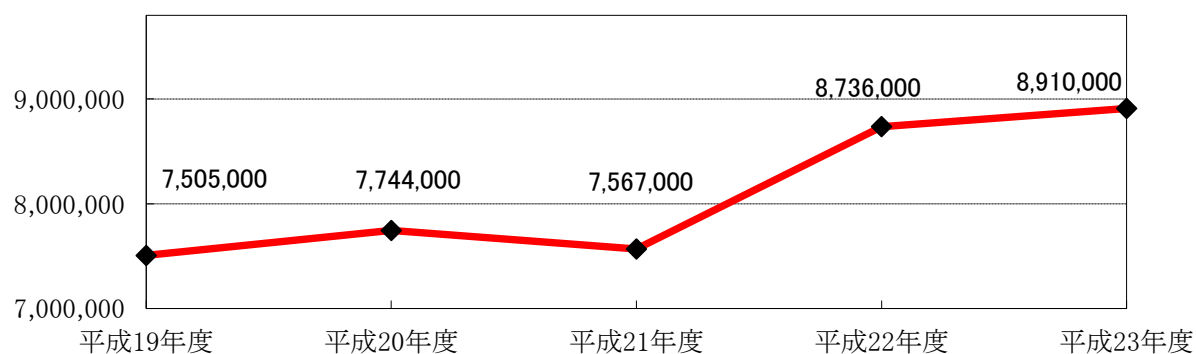
損益勘定留保資金136,607千円、減債積立金33,595千円で補てん

(単位:千円)



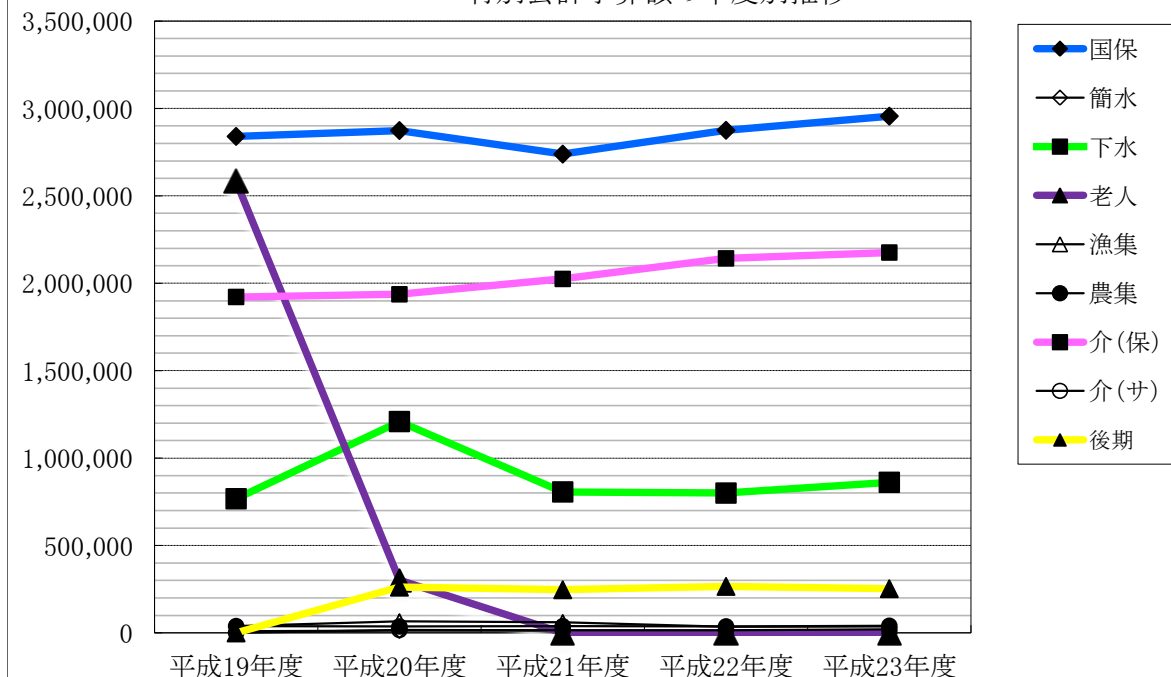
(単位:千円)

一般会計予算額の年度推移



(単位:千円)

特別会計予算額の年度別推移



平成23年度 日出町一般会計歳出予算性質別調

歳出予算総額 8,910,000 千円 [伸率 2.0%]

① 義務的経費 構成比率 53.8%

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
人 件 費	2,008,576	1,967,269	41,307	2.1
扶 助 費	1,763,448	1,701,259	62,189	3.7
公 債 費	1,017,292	1,009,482	7,810	0.8
計	4,789,316	4,678,010	111,306	2.4

② 投資的経費 構成比率 11.5%

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
普 通 建 設 費	1,023,095	1,120,643	△ 97,548	△ 8.7
災 害 復 旧 費	3,883	3,983	△ 100	△ 2.5
失 業 対 策 費	3	3		
計	1,026,981	1,124,629	△ 97,648	△ 8.7

③ その他経費 構成比率 34.7%

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
物 件 費	908,607	778,682	129,925	16.7
維 持 補 修 費	37,952	21,903	16,049	73.3
補 助 費 等	1,316,010	1,349,748	△ 33,738	△ 2.5
繰 出 金	798,729	750,820	47,909	6.4
投 資 及 び 出 資 金				
貸 付 金	1,002	1,002		
積 立 金	1,403	1,206	197	16.3
予 備 費	30,000	30,000		
計	3,093,703	2,933,361	160,342	5.5

平成 2 3 年度 特別会計 繰出金状況

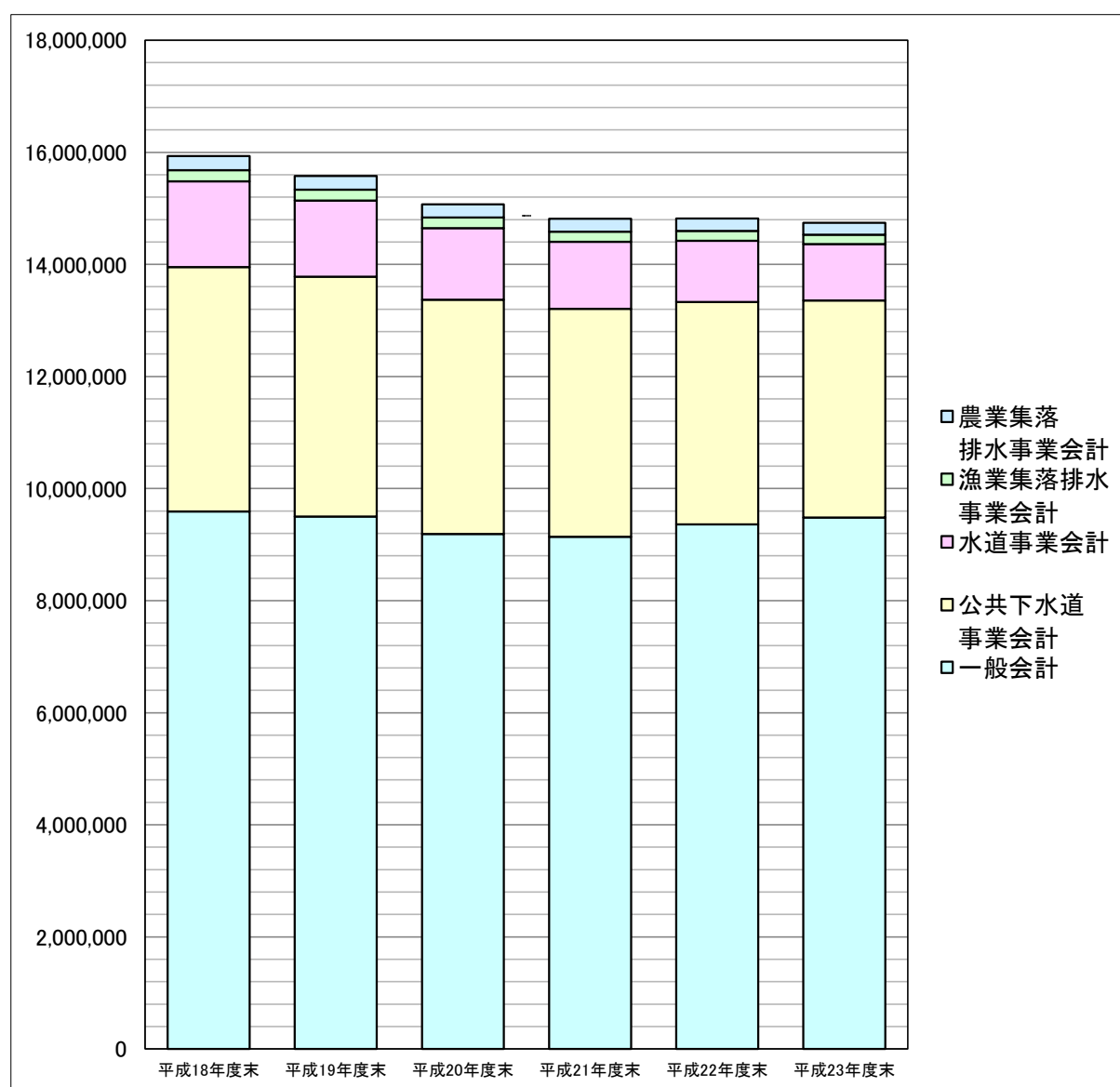
(単位：千円、%)

	平成23年度	平成22年度	増 減 額	対前年度伸率
国 民 健 康 保 険 計 特 別 会 計	134, 212	125, 967	8, 245	6. 5
簡 易 水 道 特 別 会 計	1, 995	1, 036	959	92. 6
公 共 下 水 道 事 業 計 特 別 会 計	243, 297	224, 636	18, 661	8. 3
老 人 保 健 特 別 会 計	1	1		
漁 業 集 落 排 水 計 事 業 特 別 会 計	22, 674	20, 273	2, 401	11. 8
農 業 集 落 排 水 計 事 業 特 別 会 計	27, 328	24, 053	3, 275	13. 6
介 護 保 険 特 別 会 計 (保 険 事 業 勘 定)	294, 130	289, 545	4, 585	1. 6
介 護 保 険 特 別 会 計 (サ ー ビ ス 勘 定)	4, 287	3, 870	417	10. 8
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	70, 503	61, 137	9, 366	15. 3
水 道 事 業 会 計	300	300		
合 計	798, 727	750, 818	47, 909	6. 4

年次別地方債現在高の状況

(単位:千円)

区分 年度	一 般 会 計	公 共 下 水 道 事 業 会 計	水道事業会計	漁業集落排水 事 業 会 計	農 業 集 落 排水事業会計	合計
平成18年度末	9,592,820	4,357,580	1,530,402	198,539	252,305	15,931,646
平成19年度末	9,501,873	4,278,224	1,358,719	192,901	245,219	15,576,936
平成20年度末	9,190,170	4,180,449	1,278,108	187,122	237,429	15,073,278
平成21年度末	9,139,145	4,067,494	1,196,036	181,036	229,057	14,812,768
平成22年度末 (見込)	9,361,456	3,969,304	1,092,406	174,655	220,396	14,818,217
平成23年度末 (見込)	9,482,192	3,871,604	1,007,655	167,855	211,296	14,740,602



平成23年度 別杵速見広域圏及び杵築速見広域圏事業負担金状況

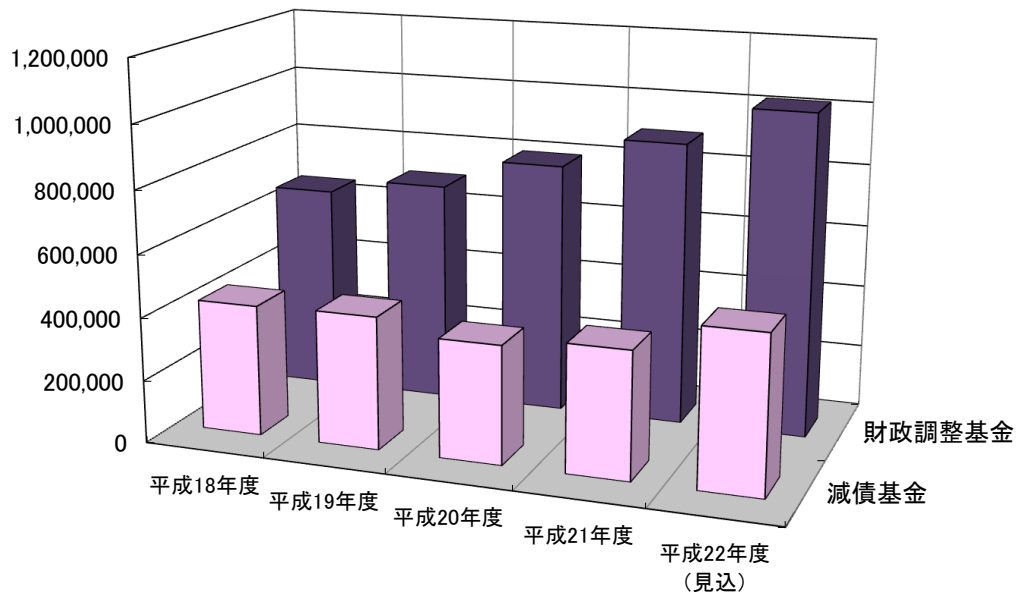
(単位：千円、%)

	平成23年度	平成22年度	増減額	対前年伸率
別杵速見広域圏 事業負担金				
経常	2,462	2,463	△1	△0.0
介護認定審査会 (介護特別会計)	5,017	4,562	455	10.0
葬祭	10,676	10,464	212	2.0
ゴミ	164,032	122,925	41,107	33.4
小計	182,187	140,414	41,773	29.7
杵築速見広域圏 事業負担金				
し尿	147,469	203,020	△55,551	△27.4
消防	390,374	456,089	△65,715	△14.4
小計	537,843	659,109	△121,266	△18.4
合計	720,030	799,523	△79,493	△9.9

各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	H21年度末現在高	H22年度中の増減(見込)		H22年度末現在高 (見込)
		積立額	取崩額	
財政調整基金	902,161	剰余金 42,389 予算 100,000 利子 1,081 計 143,470	19,837	1,025,794
減債基金	404,843	剰余金 43,000 予算 100,000 利子 1,501 計 144,501	50,000	499,344
教育振興基金	59,976	利子 121		60,097
ふるさと創生基金				
地域福祉推進基金	206,735	利子 523		207,258
中山間ふるさと水と土保全対策基金	5,314	利子 14		5,328
特別導入事業基金	12,823	利子 3	1	12,825
土地開発基金	223,213	土地 11,965 現金 △ 11,965 利子 10 計 10		223,223
まちづくり基金	50,430	予算 9,979 利子 61 計 10,040	28,724	31,746
公共施設整備基金		予算 100,000		100,000
計	1,865,495	398,682	98,562	2,165,615



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (見込)
□減債基金	417,898	423,684	376,960	404,843	499,344
■財政調整基金	659,236	706,086	802,564	902,161	1,025,794